

令和8年5月21日

日野町議会議員 中原信男 様

日野町議会議員 安達 幸博

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の趣旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の相手
町の子育て支援拠点の集約・一本化について	<p>本町の子育て支援は、「ひのっこ保育所」の無償保育や在宅育児手当など、他市町村に誇れる手厚い施策が展開されています。</p> <p>しかし、現在ある子育て拠点は所管が分かれ、十分に連携できているとは言えません。これらを整理・統合し、利用者にとって「いいとこどり」の体制をつくることで、子育て環境の利便性を飛躍的に高めるとともに、町外からの移住を強力に呼び込む仕組みづくりに繋がればと思っています。</p>	<p>1. 教育委員会所管の「おひさまひろば」。そして、旧中学校の教室を活用して企画課所管の「しいたん広場」があります。さらに民間では、保護者の皆様が旧旅館という空き家を活用し、自主的に集まる先進的な活動も行われています。</p> <p>現在の「おひさまひろば」「しいたん広場」それぞれの運営課題、および「旧旅館を活用した民間活動」との連携の現状について、どのように認識されているかお尋ねします。</p> <p>2. 多くの利用者から聞こえてくるのは、「しいたん広場の『広さ』と『町外との交流機会』に、おひさまひろばの『保育士による専門的な指導・相談機能』が合わされば、これ以上ない最高の子育て拠点になる。ぜひ『いいとこどり』の一本化をしてほしい」という声です。</p> <p>利用者の利便性を最優先に考え、縦割りの壁を打破し、「しいたん広場（旧中学校）」をベースとした拠点の一本化を進めるべきだと考えますが、町の具体的な見解を伺います。</p>	町長 教育長